# 日本土壌動物学会大会の要旨の書き方（2018/03/21）

講演要旨の原稿はA4版サイズの用紙を縦長に用い、横書きとします。1講演につき1枚内に収まるようにしてください。要旨の余白は上下3 cm、左右2.5 cmとします。1行目に演題を書きます。その際、書き出しを1.5 cm以上空けてください。演題が2行以上にわたる場合は、以下の項目をその分下げます。3行目に発表者名（所属）を右揃えで記入します。発表者が複数の場合は、演者の氏名の左肩に「◯」をつけて、誰が演者かわかるようにしてください。4行目は空白行とし、5行目から本文を始めてください。

改行時、冒頭は1字字下げをおこなってください。このファイルを上書きしていただけば自動的に字下げ処理されます。ご投稿いただいた要旨を極力そのまま掲載いたしますが、体裁などについて、編集の都合により一部改変されることがありますのでご承知おき下さい。印刷時は左上に講演番号、フッターにページ番号が付されます。**【次ページに示す要旨例を上書きしていただくと便利です。】**

電子メール添付でお送りいただく場合はこちらでプリントアウトしたものを、郵送いただく場合はそのままの状態で印刷に回します。文字、図表などが黒で鮮明に印刷されるように作成してください（300ppi以上のラスタ画像、またはベクタ画像を推奨）。上記の条件を満たしていれば、文字の大きさ、フォント、書式には制限を設けません。

# 要旨例：ササラダニ (Oribatida) の垂直分布構造

講演

番号

◯Takashi F. Haraguchi (RIHN center)・藤井佐織 (森林総合研究所)・

澤畠拓夫 (Kindai University, Graduate school of agriculture)

ササラダニは、節足動物門鋏角亜門クモ綱ダニ目ササラダニ亜目 (隠気門亜目) に属するダニの総称である。ダニ類であるが、土壌中で腐植を餌にしている。体は固く、昆虫のコウチュウ目のような姿をしている。地上で最も数が多い節足動物のひとつである。体長は大きいものでも2mmまで、小さいものは0.5mm以下のものもある (Wikipediaより2018年3月21日転載; https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B5%E3%82%B5%E3%83%A9%E3%83%80%E3%83%8B)。

発表では、上賀茂試験地内の (京都府京都市北区) のヒノキ (*Chamaecyparis obtusa*) 林において、ソイルコア (直径8 cm 、深さ4 cm、100 mlコア) によるササラダニの採集調査をおこなった結果を報告する。